

浦和高校卓球部活動記録

2020 年度 (下半期) 大会実績

2021/2/14

新人戦 南部支部予選会 1月

大会は個人戦 シングルスのみ開催

4名が予選通過！

個人戦 シングルス

松澤	(2年)	ベスト 16
永田	(1年)	ベスト 16
竹野谷	(2年)	ベスト 24
江本	(2年)	ベスト 24
		以上予選通過 (上位 best24 県大会へ)
森田	(1年)	ベスト 32
岩井	(2年)	ベスト 64
白井	(2年)	ベスト 64
中村	(2年)	ベスト 64
金子	(1年)	ベスト 64

新人戦 県大会 2月

個人戦	シングルス
永田	3 - 1 (所沢西)
	3 - 1 (春日部)
	1 - 3 (浦和南) ベスト 32
竹野谷	3 - 1 (春日部)
	1 - 3 (埼玉栄) ベスト 64
江本	3 - 2 (鷺宮)
	1 - 3 (川越東) ベスト 64
松澤	0 - 3 (浦和西)



*大会結果 シングルス best 4 は全員埼玉栄 best8 に鷺宮 1名以外は埼玉栄
また、埼玉栄は昨年1・2月の選抜予選関東2位で全国選抜に出場する



県大会 個人戦のみ開催されました。思うように練習できない中、頑張りを見せました！

本年も県教育委員会の指示により学校関連の集会、部活動などすべて原則中止です。
OB会もその中に含まれます。したがって 本年度のOB会は昨年に引き続き中止とします。
現役諸君への激励は今までと変わらず、続けていきたいとおもいます。

今回の新人戦は、コロナの影響でシングルスのみの実施となりました。地区大会では出場選手 10 人中 9 人がベスト 64 進出を果たし、内 4 人が県大会出場を決めました。思うように練習ができない中、各自が課題に向き合い、真摯に卓球に打ち込んだ結果だと思います。県大会では各々が壁を経験しましたが、壁があるからこそ、そこに成長の可能性があると捉え、4 月に行われる地区大会に向け鍛錬していきます。悔いを残すことがないよう部員一丸となって全力を尽くしますので、今後とも応援よろしくお願いします。

部長 竹野谷

浦和高校卓球部 OB の皆様、いつもお世話になっております。顧問の大澤でございます。

埼玉県でも緊急事態宣言が出されている最中、今回の新人大会の実施も大変危ぶまれました。他競技が軒並み大会の中止や延期の決断を余儀なくされるにもかかわらず、卓球に関しては、この新人大会個人シングルスが全国選抜大会の選手決めを兼ねていることから何とか実施を認めて頂いたという経緯がありました。ですので、例年のように団体戦やダブルスが実施できなかつたことは残念ですが、シングルスだけでもできたことは関係の皆様のおかげであり、本当に感謝しております。生徒たちも、与えられた機会を存分に活用し、頑張ってくれたと思っています。

さて、大会 2 週間前より練習が認められていました(練習試合等は禁止)、選手たちは可能な限り練習に打ち込みました。ただでさえ限りある時間の中でこのような制限が与えられ、厳しい状況にはあったと思いますが、選手たちは大会に向け、目的意識を高く持って大会前の仕上がりはいつも通りかそれ以上であったと記憶しています。地区予選では、部内上位 4 名が与えられたシードをしっかりと守り抜き予選通過を果たし、大変頼もしく感じました。それ以外のところでも 1 年生の森田が外シード下から勝ち上がり 32 に入り、同じく 1 年生金子は内シード下から勝ち上がり 64 に入ったのは勢いを感じました。予選通過まであと一歩で残念ではありましたが、今後の頑張りに期待が持てそうです。

県大会においては、4 名中 3 名が 2 回戦以降に進出し、全体の勢いが感じられました。県大会で強い選手に対峙する中でまた一回り強くなってくれたと信じています。

地区予選、県大会ともに個人戦シングルスのみということで異例の事態となりました。浦和高校は本来であれば、地区予選団体で第 1 シードを有しており、1 位通過し、県上位を狙うはずでした。それがなくなり、少なからず落胆するところはあったと思います。しかし、「大会が開催できる、練習ができる自体に感謝し、個人戦を団体戦だと思って頑張ってほしい」と私は選手たちに何度も言いました。選手たちはその言葉通り、それ以上にチーム一丸となってがんばってくれたと思っています。部長の竹野谷を中心によくまとまり、部員同士が切磋琢磨し、お互いを高めあっていく姿を見て、妙に感動してしまいました。当たり前にできていたことが、ふつうにできない今改めて、高校の部活動によって得されることの重み、深みに気づいたかもしれません。

この文章を書いている現在 2 月の初旬、部活動は原則禁止され、卓球部もしばらく公式戦がないので活動できない状況です。きっと 4 月、5 月の関東予選は実施できるのだと信じています。そしてそれに向けてまた、部員たちが部活動の時間の中で充実した時間を過ごしてほしいです。今はその為の準備期間ということで、「今」できること、やるべきことに取り組んでいることだと思います。最後になりましたが、浦和高校卓球部 OB の皆様、いつも本当にありがとうございます。これからも様々な面でお世話になります。どうぞよろしくお願い致します。

顧問 大澤

・埼玉県立浦和高等学校卓球部 OB 会公式 Homepage <https://urawakoukou-ttc-ob.jimdo.com/>

・浦和高校ホームページ <http://www.urawa-h.spec.ed.jp/>

卓球部の速報記事は top→全日制→学校生活→部活動紹介→運動部→卓球部

随時更新（予定）